

# 10月 イチゴ 栽培管理 (2023)

アグリ技研 (株)

日	生育期	肥培管理	
1日	生育期	<b>2果房対策には日中下温での遮光資材</b>	
2日			
3日		品種により腋果房対策で定期的にPKや珪酸を施肥します。 <b>「PKゴー2000倍の葉面散布」</b> や <b>「シリカ水1000倍」</b> <b>(2果房対策)</b>	
4日			
5日			
6日			
7日			
8日			
9日		生殖成長期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発根促進に<b>「アミクエ」</b>5~7日置き5~10kg灌水処理。</li> <li>・普通栽培で生育促進に<b>「ウルル5・7号」</b>7日置き5~10kgの灌水処理又は<b>500倍</b>での葉面散布。</li> <li>・2果房分化対策に<b>「PKゴー2000倍」</b>葉面散布。</li> </ul>
10日			
11日			
12日			
13日			
14日			
15日	<b>2果房対策には日中下温での遮光資材</b>		
16日			
17日	栄養成長期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2果房分化確認とマルチ前の追肥に<b>「味太郎」</b>2~3袋</li> <li>・マルチ後には発根促進・肥料吸収向上に<b>「アミクエ」</b>5kgの灌水処理。</li> <li>・<u>20日前後は防除適期になります。</u></li> </ul>	
18日			
19日			
20日			
21日			
22日			
23日	ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビニール被覆は外気温15~17°C前後で被覆しましょう。極端に早い被覆は徒長や花芽分化果実肥大に影響します。</li> <li>・草勢強や徒長生育には<b>「PKゴー2000倍」</b>の葉面散布。</li> <li>・<u>25~28日前後は防除適期になります。</u></li> </ul> <p>中旬は品種や作型により、2果房（腋果房）分化時期になりますので連続収穫するためには上旬から中旬の生育コントロールが必要になりますので肥料や灌水調整は十分に行いましょう。</p>	
24日			
25日			
26日			
27日			
28日			
29日			
30日			
31日			